

国土地理院で働く



測る



描く



守る



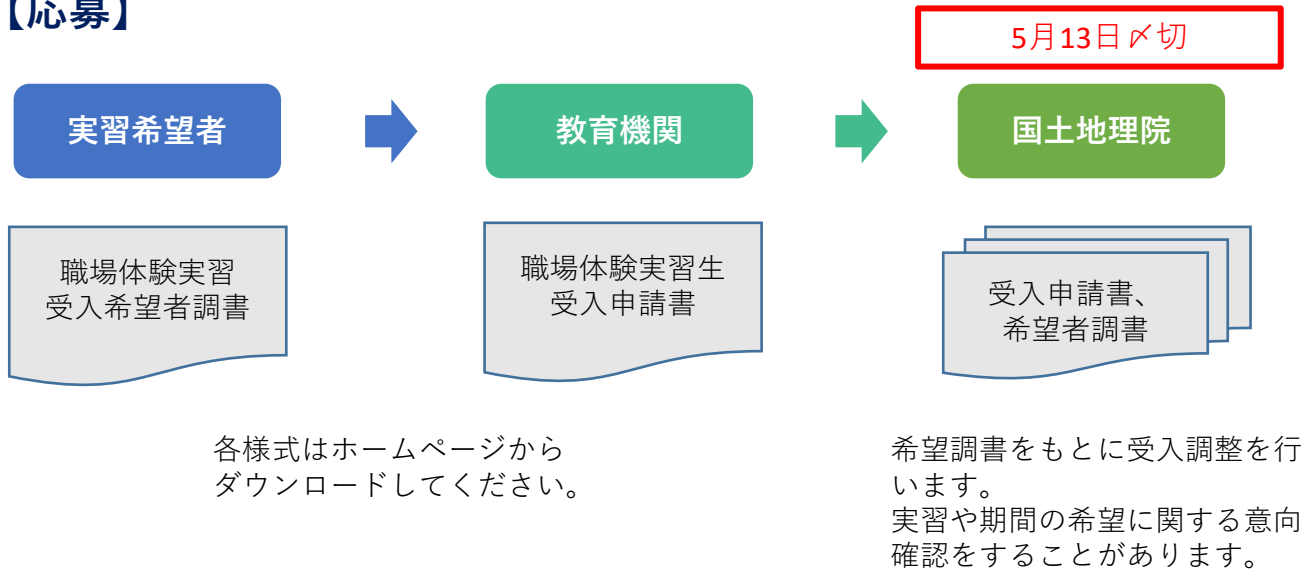
伝える

2026年度夏期

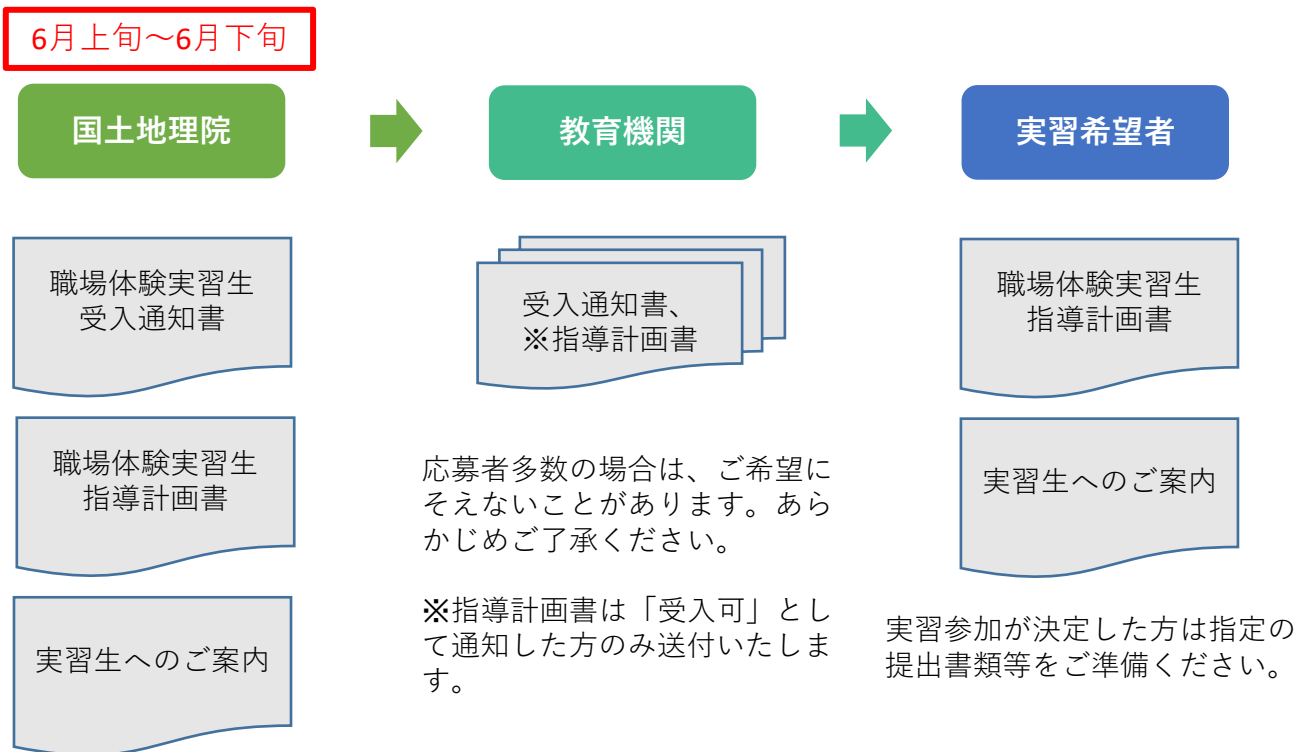
インターンシップガイド

インターン決定までの流れ

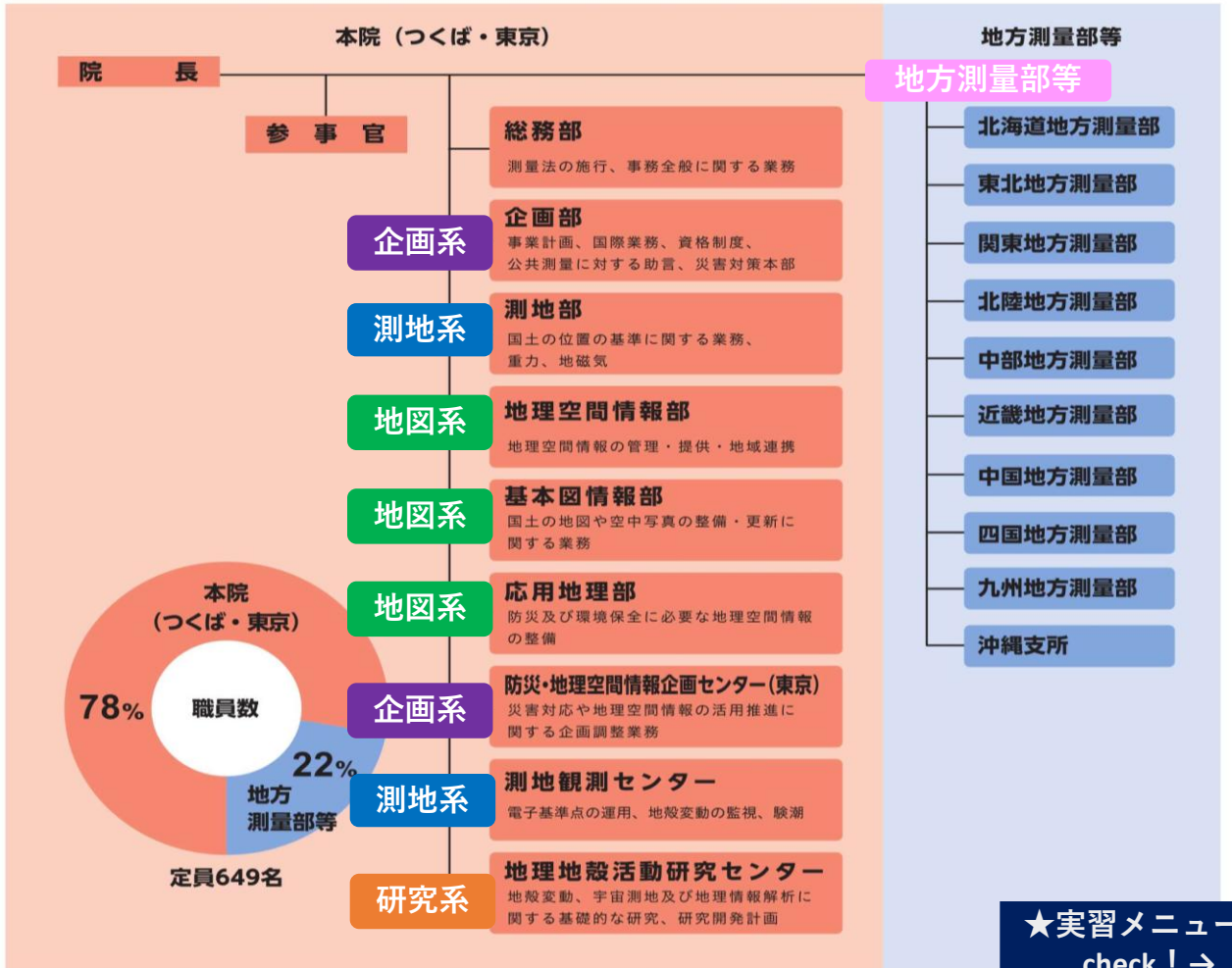
【応募】



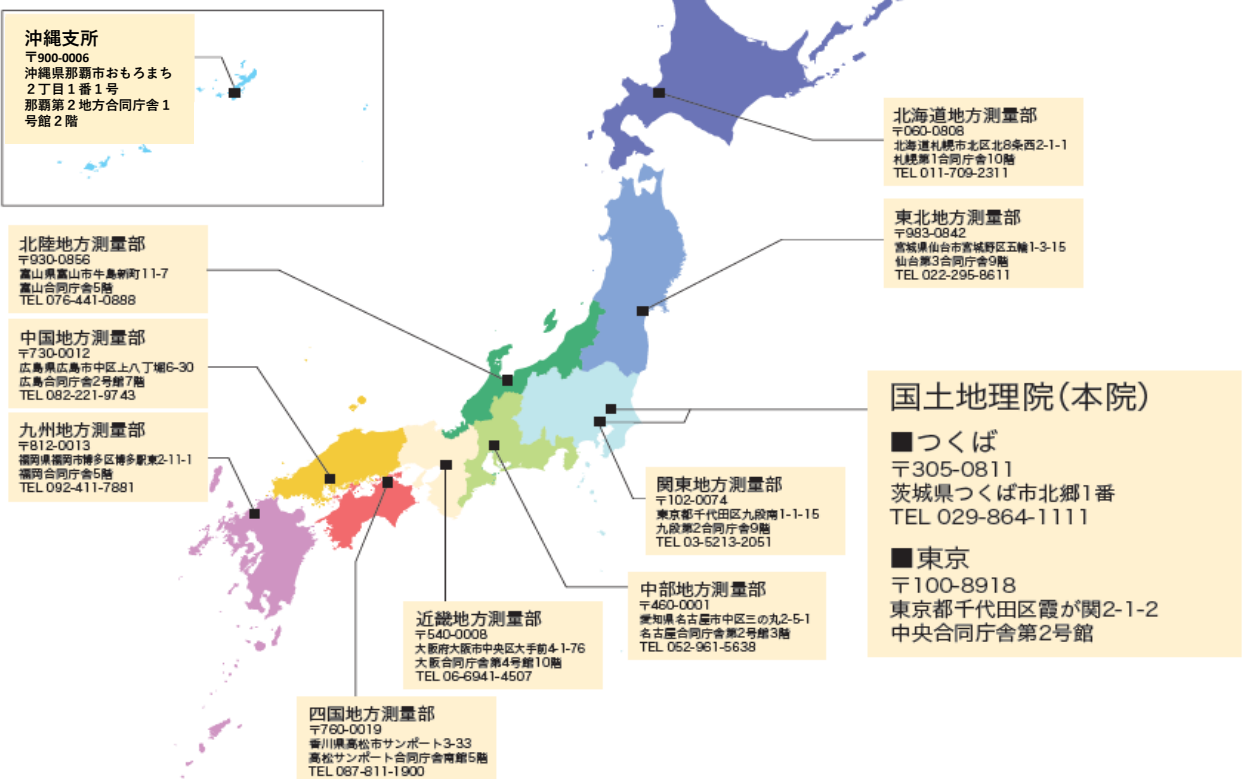
【決定】



組織及び主な業務



国土地理院(本院)及び地方測量部等の配置



実習 1

制度づくりのリアルに触れる - 公共測量×資格制度
のPR企画 企画部 技術管理課・測量指導課 (つくば)

キーワード

公共測量

測量士

魅力発信

企画提案

■実習概要

公共測量制度と測量資格制度を学び、若い世代に届くPR施策を企画します。

■実習のポイント

まず、公共測量の仕組みや、それを支える測量士・測量士補の社会的役割について理解を深めます。その上で、将来の社会を担う10代・20代の若い世代に対して、地図測量分野に携わる測量技術者の魅力をどのように伝えれば関心を持ってもらえるか、効果的なPR企画を検討します。

組織の内側では生まれにくい、学生ならではの柔軟で斬新な発想を期待しています。

■実習期間 (5日間)

- ・ 8月3日(月)～8月7日(金)(5日間)
 - ・ 8月17日(月)～8月21日(金)(5日間)
 - ・ 8月24日(月)～8月28日(金)(5日間)
 - ・ 8月31日(月)～9月4日(金)(5日間)
 - ・ 9月7日(月)～9月11日(金)(5日間)
 - ・ 9月14日(月)～9月18日(金)(5日間)
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 測量業界、技術系の専門分野の施策立案やブランディングに興味がある方
- ✓ 魅力発信や、文系・理系を問わず、地理空間情報分野に関心がある方
- ✓ 新しい切り口で企画を考えることが好きな方



測量技術者の確保は、まさに「急務」です



担い手不足解消に向け、施策を立案します

■技術管理課、測量指導課の業務

測量法に基づく公共測量や、それを支える測量士・測量士補の資格制度を担当しています。制度をより良く運用し、正確な測量成果が活用できるように施策を検討しています。

■関連URL

- ・ 国土地理院公共測量のページ <https://www.gsi.go.jp/KOUKYOU/index.html>
- ・ 国土地理院測量行政懇談会
<https://www.gsi.go.jp/seisakuchousei/seisakuchousei61012.html>

実習 2

防災・国際関連業務

企画部 防災課・国際課（つくば）

キーワード

防災

災害対応

国際

国連会議

■実習概要

- ・ 防災訓練等の企画・立案や災害対策本部の事務局の運営等に関する補助を行います。
- ・ 国連会議出席に向けた準備、地理空間情報に関する海外動向調査の補助を行います。

■実習のポイント

国土地理院の防災業務として、平時の防災に関する企画・立案・調整事務や発災時の災害対応を、また国際業務として、国連会議資料の要約、対処方針の作成、海外動向の分析等を体験し、その社会的な意義や国際的な役割について理解を深めます。

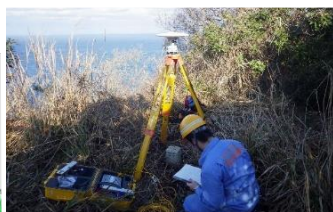
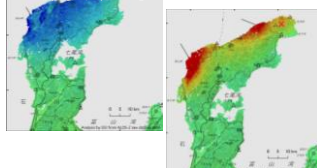
■実習期間（5日間）

- ・ 8月3日（月）～8月7日（金）
 - ・ 9月7日（月）～9月11日（金）
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 防災に関心がある方
- ✓ 国際活動に関心がある方

地殻変動の把握



被災状況の調査



国土地理院の災害対応

国土地理院の国際活動

■防災課の業務

防災に関する企画、立案、調整及び災害対応

■国際課の業務

国際協力・交流の企画、立案、調整

■関連URL

- ・ 防災・災害対応 : <https://www.gsi.go.jp/bousai.html>
- ・ 国際活動 : <https://www.gsi.go.jp/kokusaikoryu/kokusai.htm>

実習 3

G空間EXPO関連業務

防災・地理空間情報企画センター 地理空間情報企画課（霞が関）

キーワード

G空間EXPO

イベント提案

地理空間情報

普及・啓発

■実習概要

- ・ G空間EXPOの国土地理院展示についての提案を行います。
- ・ G空間EXPOの広報業務を体験します。

■実習のポイント

G空間EXPOの国土地理院ブースの展示について、学生の視点から提案する実習です。また、G空間EXPOに関する広報業務についても体験していただきます。実習を通して、国土地理院の提供する地理空間情報や国土地理院の業務全般について幅広く理解が深まります。

■実習期間（5日間）

- ・ 8月17日（月）～8月21日（金）
 - ・ 8月24日（月）～8月28日（金）
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ イベント展示や運営に興味がある方
- ✓ 国土地理院の業務について幅広く触れてみたい方
- ✓ 地理空間情報の普及に興味がある方



G空間EXPOのWebサイト



国土地理院ブース

■地理空間情報企画課の業務

地理空間情報及び地理情報システムの整備及び利用に関する事項の企画及び立案並びに総括

■関連URL

- ・ G空間EXPO : <https://www.g-expo.jp/>
- ・ X (旧Twitter) : https://x.com/geo_contest (Geoアクティビティコンテスト)

実習 4

宇宙の電波で地球をはかる VLBI観測業務

測地部 宇宙測地課 (つくば)

キーワード

国土を測る

VLBI

国際協働

地球物理学

電波天文学

■実習概要

VLBIアンテナの見学や操作、データ処理や解析の実習を通じて、国際VLBI観測の目的と役割、我が国の位置の基準の最上流である事業について理解します。

■実習のポイント

- 国際協力のもと実施されるVLBI観測は、緯度・経度の基準となる座標系の構築やGNSSなどの人工衛星の運用に不可欠な地球姿勢の測定を目的に行われます。
- 実習では、アンテナの見学や操作、データ処理等を通じてVLBIの業務を学ぶとともに、VLBI事業の目的や役割について理解を深めます。

■実習期間 (5日間)

- 8月17日 (月) ~ 8月21日 (金)
- 8月24日 (月) ~ 8月28日 (金)
- 8月31日 (月) ~ 9月 4日 (金)
- 9月 7日 (月) ~ 9月11日 (金)

のいずれか

■こんな方におすすめ!

- ✓ 地球物理、天文、電気・電子工学などの分野に興味がある方
- ✓ 大きいアンテナを自由自在に操作したい方



VLBIアンテナの先端部にある受信機を間近で見学したり、実際に操作したりする石岡測地観測局での実習



VLBIの観測データを実際に処理をしたり、地球の回転速度を解析で求めたりするつくば本院での実習

■宇宙測地課の業務

VLBI(超長基線電波干渉法)による国際観測と解析、衛星SARによる地殻・地盤変動の監視

■関連URL

VLBI : <https://www.gsi.go.jp/uchusokuchi/vlbi.html>

実習 5

IGS解析センターJGX業務

測地観測センター 電子基準点課 (つくば)

キーワード

IGS解析センター

GNSS

精密暦

国際連携

■実習概要

JGXで暦推定に用いているGNSS衛星の軌道時刻推定ツール(MADOCA)を用いたGNSS衛星の軌道等の解析、解析結果の評価、パラメータチューニングの実施による影響評価、推定した暦を用いた測位実習、電子基準点調査等を体験します。

■実習のポイント

暦推定、評価、推定した暦を用いた測位等を通じ、プロダクト推定から利用までの一連の流れを体験します。JAXAが開催するインターンシップ(※)にも併せて参加することで、国土地理院とJAXAが共同で運営しているIGS解析センターに関する業務を包括的に体験することができます。なお、選考は各機関が独立して実施するため、両企画への参加が保証されるものではありません。

※GNSS衛星の軌道時刻推定技術に関する研究(名称は変更される可能性があります)。詳細は次のWEBサイト(https://www.jaxa.jp/about/employ/internship_j.html)を参照ください。

■実習期間 (5日間)

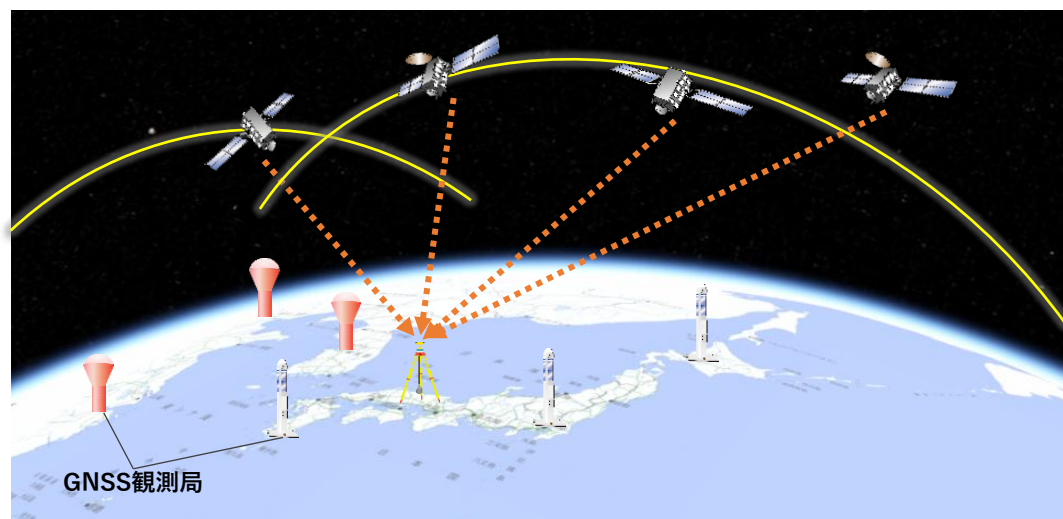
・ 9月7日(月) ~ 9月11日(金)

・ 9月14日(月) ~ 9月18日(金)

のいずれか

■こんな方におすすめ!

- ✓ 軌道推定に興味がある方
- ✓ 測位技術に触れてみたい方
- ✓ 国際機関との連携に触れてみたい方



■受入れ条件等

- ・ CUI (Character User Interface) による基本的な操作が可能なこと

■電子基準点課の業務

電子基準点の維持管理、観測局及び衛星軌道位置の推定、観測データ・解析データ提供

■関連URL

地殻変動補正: <https://www.gsi.go.jp/eiseisokuchi/eiseisokuchi41012.html>GNSS精密暦提供サービス: <https://jgxnet.gsi.go.jp/ja/top/>

実習 6

測地基準系の維持管理業務 地震時の基準点測量成果修正のシミュレーション

測地部 測地基準課 (つくば)

キーワード

測地基準系

地震対応

座標補正計算

■実習概要

地震の発生によって地殻変動がおきた場合に基準点の測量成果を改定する手法について学び、過去の事例でシミュレーションを実施します。

■実習のポイント

大きな地震の発生に伴う地殻変動により、電子基準点や三角点等の位置関係がズレた場合、位置情報（測量成果）の修正を実施します。そのためには実際に測り直すこと（再測量）が最良の手段ですが、地震の性質を見極めて測量成果を補正するためのデータ（補正パラメータ）を適切に作成できれば、効率的に測量成果を改定することができます。

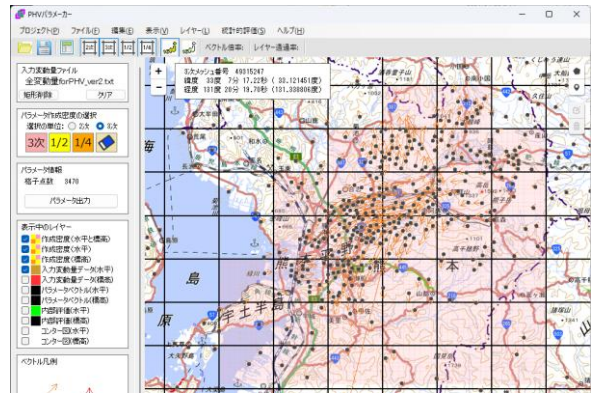
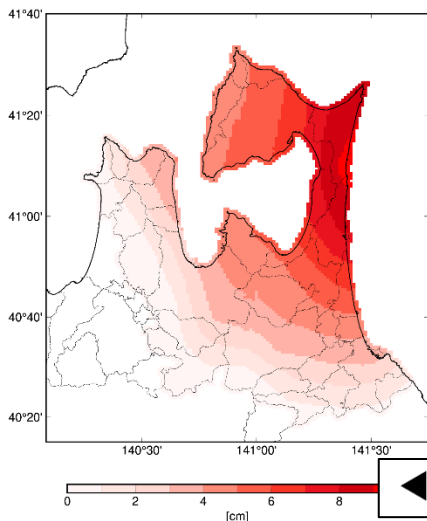
過去の地震を例にとり、座標補正パラメータ・標高補正パラメータの作成を学ぶとともにシミュレーションを行い、結果の比較、マニュアルの整備を実施します。

■実習期間（5日間）

- ・ 8月3日(月)～8月7日(金)
 - ・ 9月7日(月)～9月11日(金)
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 日本の位置の基準管理に興味がある方
- ✓ 地震等が位置情報に与える影響の把握に興味がある方



▲地理院開発のパラメータ計算ソフトウェア

◀座標補正パラメータの例（R7年12月青森県東方沖の地震）

■受入れ条件等

- ・ Excel関数による情報検索、文字列処理、計算処理ができること

■測地基準課の業務

国家基準点である三角点や水準点の測量データの整備による測地系の維持管理業務

■関連URL

基準点成果の取扱い https://www.gsi.go.jp/sokuchikijun/seika_toriathukai.html

地震や火山活動に伴う座標・標高補正について

<https://www.gsi.go.jp/sokuchikijun/sokuchikijun40037.html>

実習7

電子基準点等による地殻変動監視業務

測地観測センター 地殻監視課 (つくば)

キーワード

地殻変動監視

電子基準点

地震・火山

防災

■実習概要

電子基準点 (GNSS連続観測局) 等を用いた地殻変動監視業務を体験します。

■実習のポイント

電子基準点の解析結果を用いて、地殻変動のベクトル図 (水平、上下成分) や成分変化グラフを作成します。また、政府の地震調査委員会に提出する地殻変動資料の内容について確認を行う会議を傍聴するなど、電子基準点を用いた地殻変動監視の業務を体験します。

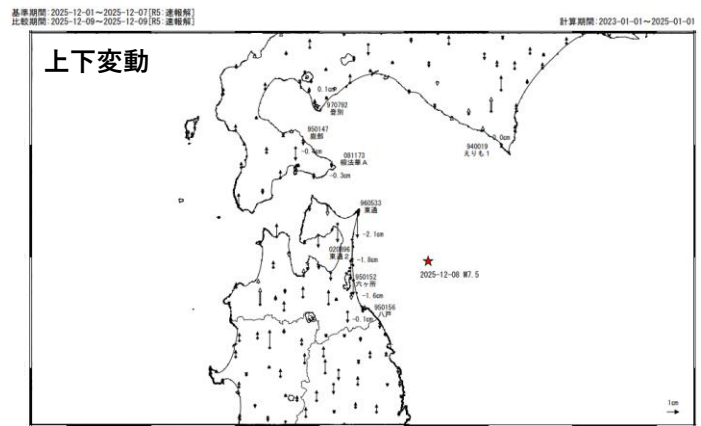
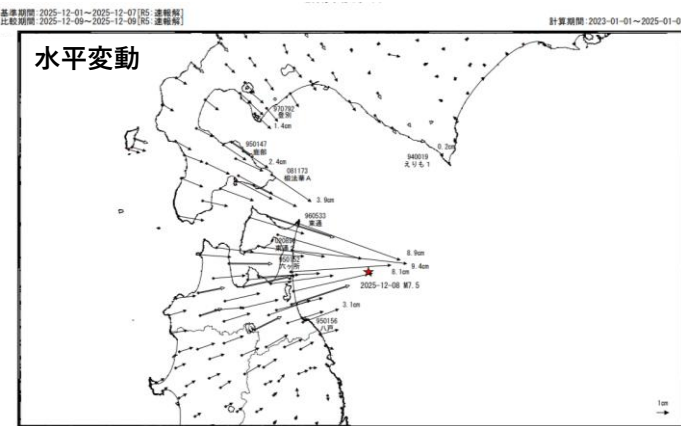
■実習期間 (5日間)

- 8月31日 (月) ~ 9月4日 (金)

■こんな方におすすめ!

- ✓ 地球科学を活かした防災に関心のある方
- ✓ GNSSに興味がある方
- ✓ 地殻変動と地震・火山の関係に興味のある方

青森県東方沖の地震(2025年12月8日 M7.5)に伴う地殻変動



電子基準点



霧島山新燃岳



電子基準点「えびの」「牧園」間の斜距離の時系列変化



■地殻監視課の業務

電子基準点等を活用し、日本列島の地殻変動を監視しています。

■関連URL

- 日本列島の地殻変動
<https://www.gsi.go.jp/kanshi/index.html>

実習 8

衛星SARによる国土全域の地殻・地盤変動監視業務

測地部 宇宙測地課 (つくば)

キーワード

干渉SAR

地殻・地盤変動

地震

火山

リモートセンシング

■実習概要

「だいち2号」及び「だいち4号」の衛星データの解析を通じて、国土全域の地面の動きを面的に把握する干渉SAR技術とその役割について理解を深めます。

■実習のポイント

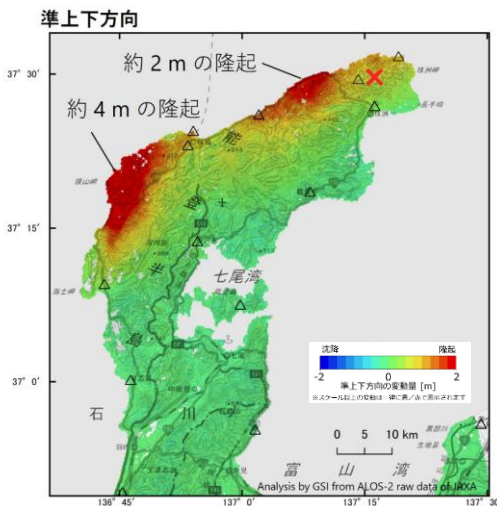
地震発生時または火山活動時の衛星SARによる地殻変動把握を例として、「だいち2号」「だいち4号」の観測データの取得、SAR干渉解析、解析結果の提供までの一連の流れを体験します。これにより、干渉SAR技術の有効性や適用限界について理解を深めるとともに、国土地理院の事業における干渉SARの役割について理解を深めます。

■実習期間 (5日間)

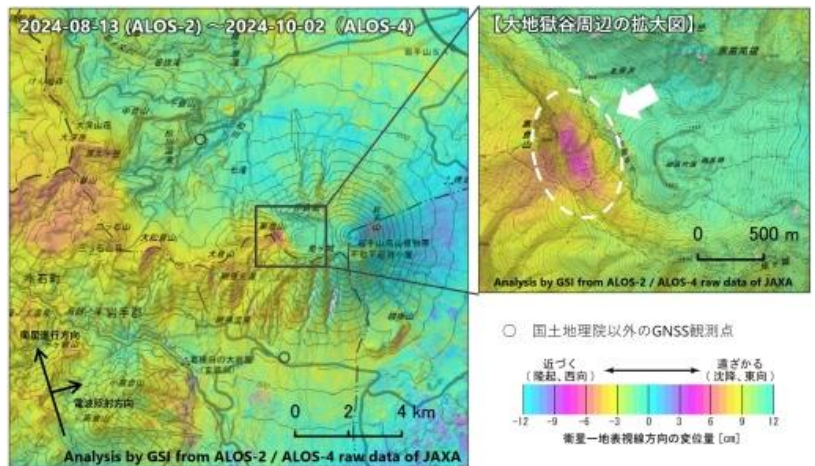
- 8月31日 (月) ~ 9月4日 (金)
 - 9月7日 (月) ~ 9月11日 (金)
- のいずれか

■こんな方におすすめ!

- ✓ リモートセンシング技術や衛星SARに興味がある方
- ✓ 干渉SAR技術に触れてみたい方



「だいち2号」の観測データによる令和6年能登半島地震に伴う地殻変動



「だいち2号」及び「だいち4号」の観測データによる岩手山の火山活動に伴う地殻変動 (だいち4号を用いた初めての地殻変動)

■受入れ条件等

- UNIX系OSの基本操作ができることが望ましい

■宇宙測地課の業務

衛星SARによる地殻・地盤変動の監視、VLBI(超長基線電波干渉法)による国際観測と解析

■関連URL

干渉SAR : https://www.gsi.go.jp/uchusokuchi/gsi_sar.html

実習 9

地磁気測量

測地部 物理測地課 (つくば)

キーワード

地磁気

測量実習

利活用調査

データ分析

■実習概要

地磁気測量実習と地磁気データの利活用先の調査を通して、地磁気測量業務について理解を深めます。

■実習のポイント

「磁気儀」と呼ばれる測量機器を用いた地磁気測量の屋内での実習を通して、その測定方法と地磁気に関する理解を深めます。また、「地磁気値計算サイト」や「地磁気連続観測データ」の利活用状況を調査してユーザーのニーズを把握することで、地磁気データが社会でどのように役立てられているのかを学びます。

■実習期間 (5日間)

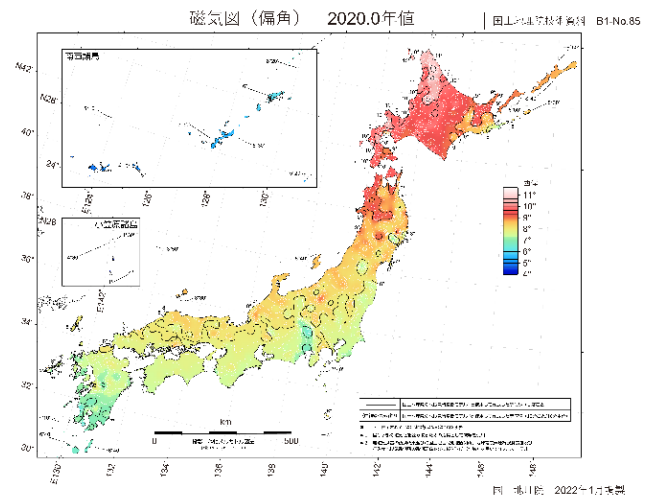
- 8月17日 (月) ~8月21日 (金)
 - 8月24日 (月) ~8月28日 (金)
- のいずれか

■こんな方におすすめ!

- ✓ 地磁気に興味がある方
- ✓ 特殊な観測作業に触れてみたい方
- ✓ データの利活用に興味のある方



地磁気の連続観測施設での観測の様子



磁気図2020.0年値 (偏角)

■物理測地課の業務

- 方位磁石を用いて正確な方角を知ることができるよう、地磁気測量を実施して地磁気データを取得し、このデータから全国の地磁気の分布を表した磁気図を作成しています。
- 正確な標高を知るために必要な重力データを重力測量により取得し、標高の基準であるジオイドを表したモデルを整備・維持管理しています。

■関連URL

地磁気測量：https://www.gsi.go.jp/buturisokuchi/geomag_index.html

実習10

重力測量

測地部 物理測地課 (つくば)

キーワード

重力

重力計

ジオイド

測地

■実習概要

国土地理院が保有する高精度な重力計を使い、ある地点の重力加速度を求める重力測量を行い、測量成果のとりまとめ等を体験します。

また、国土地理院が提供している重力データのニーズ調査等を行い、国土地理院のHPを利用者目線でわかりやすい内容に改良します。

■実習のポイント

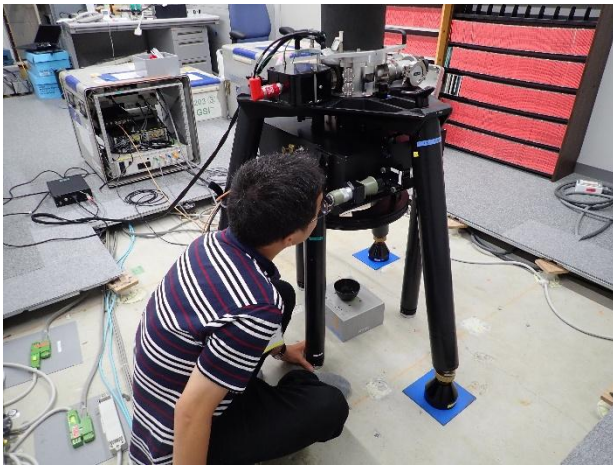
精密な機器を用いた測量作業や取得した重力データの解析、測量成果のとりまとめなどの体験を通じて、重力測量の技術を習得します。また、正確な標高の決定のほか、地下構造探査といった地球科学の分野や、私たちの生活に身近なはかりの校正など、幅広く活用される重力やジオイドについて理解を深め、事業の目的や国土地理院の役割を学びます。

■実習期間 (5日間)

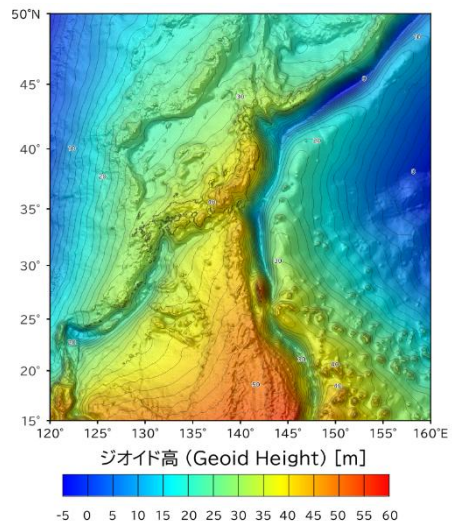
- 8月3日 (月) ~ 8月7日 (金)

■こんな方におすすめ!

- ✓ 最新の測量技術に興味のある方
- ✓ 地球物理に興味がある方



絶対重力測定の実験風景



ジオイド高分布図 (ジオイド2024日本とその周辺)

■物理測地課の業務

- 地磁気測量による磁気図の整備
- 重力測量等による我が国の重力基準や、標高の基準である精密重力ジオイドの整備

■関連URL

重力・ジオイド：https://www.gsi.go.jp/buturisokuchi/grageo_index.html

実習11

空中写真・高精度標高データ等整備関連業務

基本図情報部 画像調査課 (つくば)

キーワード

空中写真

オルソ画像

航空レーザ
測量

点群データ

数値標高
モデル

■実習概要

空中写真撮影・オルソ画像作成・点群データ及び数値標高モデルの整備に関する業務（計画準備、資料整理、点検等）の補助を行います。

■実習のポイント

画像調査課では、空中写真撮影、オルソ画像作成、点群データ及び数値標高モデルの整備を行っています。実習では、空中写真撮影の計画からオルソ画像作成までの流れを体験します。また、点群データ及び数値標高モデルの仕様や整備方法に関して、理解を深めます。

画像基準点の測量実習や、構内に展示している測量用航空機「くにかぜ」の見学も予定しています。

■実習期間（5日間）

- ・ 9月7日（月）～9月11日（金）

■こんな方におすすめ！

- ✓ 空中写真撮影、航空レーザに興味がある方
- ✓ 数値標高モデルや点群データに触れてみたい方



コース設計



画像基準点測量



くにかぜ見学

■画像調査課の業務

空中写真撮影、オルソ画像作成、航空レーザ測量、点群データ・数値標高モデルの整備

■関連URL

電子国土基本図（オルソ画像）：<https://www.gsi.go.jp/gazochosa/gazochosa40001.html>

空中写真：<https://www.gsi.go.jp/gazochosa/gazochosa41006.html>

点群データ：<https://www.gsi.go.jp/gazochosa/tengun.html>

実習12

電子国土基本図（地図情報）の整備・更新業務

基本図情報部 国土基本情報課（つくば）

キーワード

地図情報

電子地形図

地理院地図

GIS

■実習概要

電子国土基本図（地図情報）の整備・更新に関する業務を行います。

■実習のポイント

国土基本情報課では、道路、建物など電子地図上の位置の基準となる基盤地図情報と電子国土基本図（地図情報）を一体で整備し、地理院地図等として公開しています。

実習では、電子国土基本図（地図情報）の整備・更新に関する業務を体験し、地図の整備手法、GISソフトの操作方法及び電子国土基本図（地図情報）の活用技術について理解を深めます。

■実習期間（5日間）

- ・ 8月3日（月）～8月7日（金）
 - ・ 8月24日（月）～8月28日（金）
- のいずれか

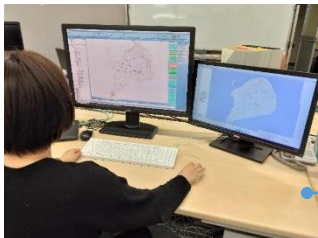
■こんな方におすすめ！

- ✓ 地図に興味がある方
- ✓ 地図作成の技術に触れてみたい方

図化



編集



地図整備の様子



更新前



更新後

■国土基本情報課の業務

電子国土基本図（地図情報）の更新・管理

■関連URL

電子国土基本図（地図情報）

https://www.gsi.go.jp/kibanjoho/mapinfo_what.html

実習13

地図の編集作業に関する調査及び実習業務

基本図情報部 基本図課 (つくば)

キーワード

国土を描く

地理院地図

地図編集

電子地形図

■実習概要

電子地形図50000と電子地形図20万の編集体験、地図編集に関連した調査等を行います。

■実習のポイント

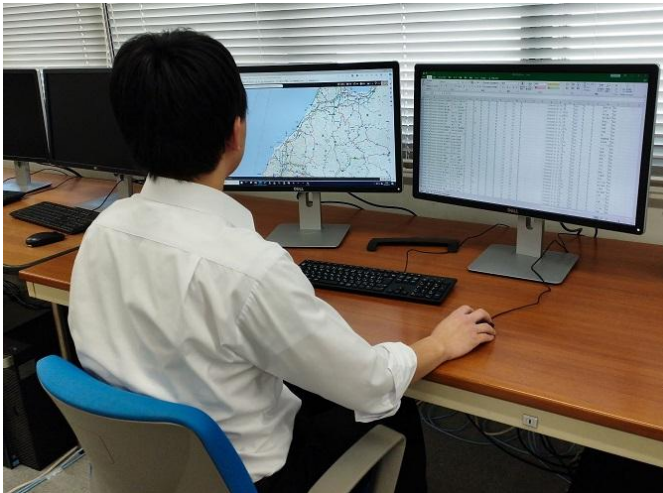
基本図課では、電子国土基本図から日本全国の2万5千分1地形図などの紙の地図、電子地形図50000や電子地形図20万などの小縮尺の地図を作成しています。本実習では、縮尺に応じた作成方法や表示項目の違い等の理解を深め、広域の概況を俯瞰する「基本図」を通じて、事業の目的や国土地理院の役割を学びます。

■実習期間 (5日間)

- 8月17日 (月) ~8月21日 (金)

■こんな方におすすめ！

- ✓ 地図に興味がある方
- ✓ 地図編集の技術に触れてみたい方



地図作成の様子



作成した電子地形図20万

■基本図課の業務

電子地形図50000、電子地形図20万・数値地図 (国土基本情報20万)、地理院タイル、2万5千分1地形図の作成等

■関連URL

地図・空中写真等の刊行物・提供物：<https://www.gsi.go.jp/MAP/index.html>

実習14

地形図の登山道修正に関する検討及び資料作成

基本図情報部 地名情報課 (つくば)

キーワード

登山道

ビッグ
データ

地理情報

電子国土
基本図

地理院地図

■実習概要

登山者の移動経路情報のビッグデータを活用した、地形図の登山道修正に関する検討及び資料作成を行います。

■実習のポイント

登山者の移動経路情報を基にして、登山道の変化箇所の抽出から修正用データ作成までの一連の流れを体験し、地形図の登山道修正に関する業務の理解を深めます。

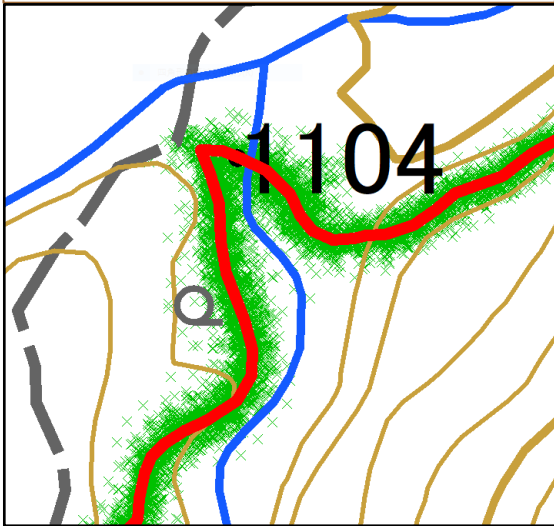
■実習期間 (5日間)

- ・ 8月17日(月)～8月21日(金)
 - ・ 8月24日(月)～8月28日(金)
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 地図に興味がある方
- ✓ 地理情報の整備・更新に触れてみたい方

ビッグデータ
(登山者の移動経路情報)
から修正用データを作成



実習内容

地理院地図等の
更新及び公開

地図への反映



■地名情報課の業務

国土の地理情報（地名、公共施設、登山道等）に関する資料収集とデータベースの更新

■関連URL

ビッグデータを活用した登山道修正：

<https://www.gsi.go.jp/KOKUJYOHO/tozando-bigdata.html>

<https://www.gsi.go.jp/common/000193305.pdf>

実習15

SfM-MVS技術を用いた過去の地形データ作成

応用地理部 地理調査課 (つくば)

キーワード

SfM-MVS

地形

GIS

防災地理情報

■実習概要

三次元形状復元処理 (SfM-MVS) 技術を用いて、1960年代などの空中写真画像から、平野地域の過去の地形データを作成します。また、GISを利用して、作成した地形データを現在の地形データと比較し、地形変化量を確認します。

■実習のポイント

災害リスク評価等に活用可能な防災地理情報として整備・提供している平野地域の地形分類情報 (土地条件図) のうち、盛土や切土などの人工改変地形の範囲を空中写真判読で把握するには熟練の技術を要する課題があります。そこで、改変前の過去の空中写真から SfM-MVS 技術により改変前地形データを作成し、現在の地形データと差分を取ることで改変範囲の把握の効率化を図っており、本実習では実際にそのデータ作成を実施します。

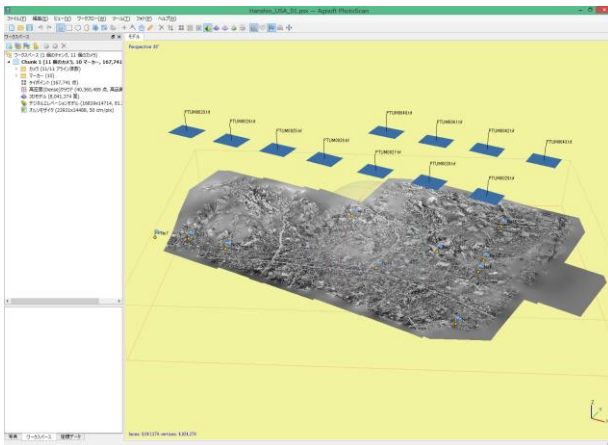
■実習期間 (5日間)

- 8月24日 (月) ~8月28日 (金)
- 8月31日 (月) ~9月4日 (金)
- 9月7日 (月) ~9月11日 (金)

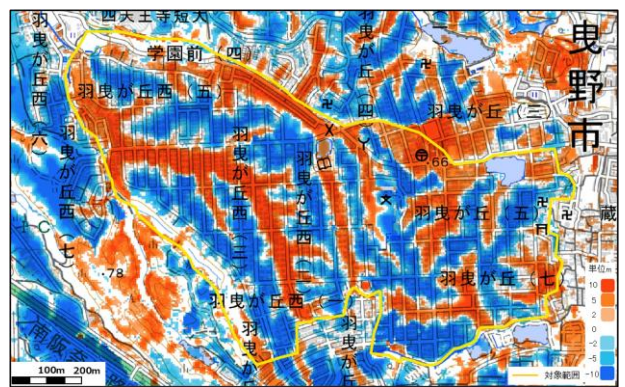
のいずれか

■こんな方におすすめ!

- ✓ SfM-MVS処理に興味がある方
- ✓ 地形に興味がある方



SfM-MVS処理ソフトにおいて三次元モデルを生成するイメージ



SfM生成地形データと現在の地形データの差分による盛土・切土分布の把握

■受入条件等

- ✓ GISソフトの操作経験があることが望ましい

■地理調査課の業務

地形に関する防災地理情報を中心とした地理空間情報の整備

■関連URL

- 土地条件図 https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/lc_index.html

実習16**地理院地図に関する実習**

地理空間情報部 情報普及課 (つくば)

キーワード

地理院地図

ウェブ地図

ベクトルタイル

■実習概要

国土地理院が整備した地理空間情報を広く一般に活用していただくことを目的として、地理院タイルの活用例に関する調査及び新たな活用案を検討し、地理院地図やベクトルタイルについての理解を深めてもらいます。

■実習のポイント

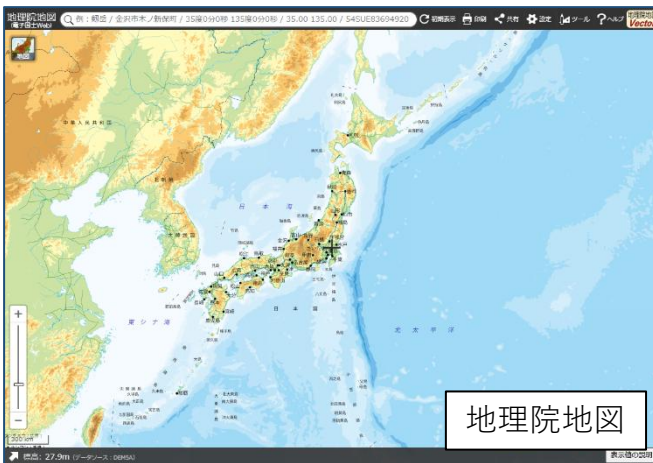
- あの有名ウェブ地図APIでも使える！地理院タイルの仕様の理解
- 可視化した主題データにふさわしいデザインに背景図をアレンジしよう
- 地理院地図のソースコードで自分だけのウェブ地図サイトを作る～UI、機能の改良～
- アクセスログを解析しよう

■実習期間 (5日間)

- 8月3日(月)～8月7日(金)

■こんな方におすすめ！

- ✓ 地理院地図に興味がある方
- ✓ ウェブ地図技術に触れてみたい方
- ✓ ウェブ地図技術、ウェブアプリケーション開発に関心がある方

**■情報普及課の業務**

地理空間情報の提供・利用の推進に関する業務

■関連URL

- 地理院地図 : <https://maps.gsi.go.jp/>

実習17

簡易GISソフトを利用した地理空間情報の活用方法の検討

地理空間情報部 情報企画課 (つくば)

キーワード

GIS

防災・地理

測量成果

■実習概要

簡易GISソフト（地理院タイル活用ツール）を使用して測量成果や資料を表示し、その重ね合わせ方法を検討することで、地理空間情報の知識を深め、地理空間情報の整備・普及の有用性を認識するとともに、新たな利用方法や可能性について考察・検討します。

■実習のポイント

「防災」をテーマに各種地理空間情報を組み合わせたプレゼン資料を作成し、地理空間情報の効果的な活用方法を体験するなど、GISの実習等を通じて地域の課題解決につながる活動への理解を深めていただきます。

■実習期間（5日間）

- ・ 8月31日(月) ～ 9月4日(金)
 - ・ 9月14日(月) ～ 9月18日(金)
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ GISの実習に興味がある方
- ✓ 地理空間情報の利活用に興味がある方



簡易GISソフトを使って

- ・ 属性情報を編集
- ・ 住所⇔座標値変換を体験



新たな利用方法や可能性について考察・検討
(昨年度の実習風景)

■受入条件等

- ✓ GISソフトの操作経験があることが望ましい

■情報企画課の業務

地域連携及び地理院タイル活用ツールの管理・運用に関する業務

■関連URL

- ・ 地理院マップシート：https://renkei2.gsi.go.jp/renkei/130326mapsh_gijutu/

実習18

測量成果の管理と公開に関する実習

地理空間情報部 情報サービス課 (つくば)

キーワード

測量成果の管理

閲覧サービス

閲覧・提供

施設見学

■実習概要

測量成果の管理と公開に関する以下の実習を行います。

- 閲覧窓口業務に関わる体験
- 基準点成果の管理に関わる体験
- 地図・空中写真の管理に関わる体験

■実習のポイント

職場体験では、情報サービス課の所掌する測量成果の管理と公開に関する業務を体験することで、保管している明治時代からの測量成果の管理と公開の重要性について理解を深めていただきます。

■実習期間 (5日間)

- ・ 8月17日 (月) ~8月21日 (金)
 - ・ 8月24日 (月) ~8月28日 (金)
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 地図や基準点に興味がある方
- ✓ 新旧の測量成果に触れてみたい方



空中写真保管棚 (情報サービス館)



測量成果閲覧の様子

■情報サービス課の業務

明治時代からの地図、空中写真、基準点などの地理空間情報を管理するとともに、対面の窓口やインターネットを通じて提供し、個人、民間企業、研究機関、行政機関などの方々に多様な目的で活用いただいています。

■関連URL

- ・ 地理空間情報ライブラリー (ポータルサイト) : <https://service.gsi.go.jp/geolib/>
- ・ 基準点成果等閲覧サービス (成果表・点の記) : <https://service.gsi.go.jp/kijunten/>
- ・ 地図・空中写真閲覧サービス (地図・空中写真) : <https://service.gsi.go.jp/map-photos/>

実習19

防災・地理教育支援に関する業務

応用地理部 地理情報処理課 (つくば)

キーワード

防災・地理教育

自然災害伝承碑

■実習概要

土地の成り立ちがわかる主題図や自然災害伝承碑などの「防災地理情報」を用いて、防災・地理教育支援に有用な資料やコンテンツの作成等を行います。

■実習のポイント

- ・ 防災・地理教育支援・自然災害伝承碑コンテンツ等の素案作成や、アクセシビリティ等を考慮したウェブサイトの修正案の作成を体験します。
- ・ 実習を通して、防災・地理教育支援の取組や自然災害伝承碑などの「防災地理情報」について理解を深め、これらを相手に分かりやすく「伝える」ための表現や方法を身に着けます。

■実習期間 (5日間)

- ・ 8月3日 (月) ~ 8月7日 (金)
 - ・ 8月17日 (月) ~ 8月21日 (金)
- のいずれか

■こんな方におすすめ!

- ✓ 地形を用いた防災地理教育に興味がある方
- ✓ 自然災害伝承碑などの「防災地理情報」に関するコンテンツに興味がある方



ウェブサイト「地理教育の工具箱」トップページ



掲載コンテンツの例

■地理情報処理課の業務

防災地理情報 (地形特性情報及び災害履歴情報) 等の整備・管理・提供、それを用いた防災・地理教育支援を行っています。また、災害時の避難場所、火山防災関連施設の公開や、ハザードマップポータルサイトの管理・運営なども行っています。これらの利活用促進を図ることにより、国民の防災意識向上に貢献しています。

■関連URL

- ・ 地理教育の工具箱 : <https://www.gsi.go.jp/CHIRIKYOUIKU/index.html>
- ・ 自然災害伝承碑 : <https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>
- ・ 応用地理部X (旧Twitter) : https://twitter.com/gsi_oyochiri

実習20

研究成果の社会実装

地理地殻活動研究センター 研究管理課 (つくば)

キーワード

企画立案

行政事務

斜面災害

液状化災害

■実習概要

地理地殻活動研究センター研究管理課では、震度5強以上の地震発生後概ね10分以内に地盤災害の発生可能性を自動的に推計・配信するシステム、地震時地盤災害推計装置 (SGDAS) を運用しています。SGDAS含めその他の研究成果の社会実装・アウトリーチ活動の知見を得るとともに、防災行政に資する研究成果の社会実装事例としてSGDASの情報提供の在り方を考察します。

■実習のポイント

- ・ 災害対応における災害発生直後に推計された震度分布図のデータと、既存の情報とを組み合わせ、地震時の地盤災害発生可能性を推計する方法の概要を理解します。
- ・ 研究成果の社会実装事例として、防災行政に資する研究成果であるSGDASの結果提供に関する在り方について考察します。
- ・ その他研究センターにて行われている研究成果の役立て方・伝え方について知見を得ます。

■実習期間 (5日間)

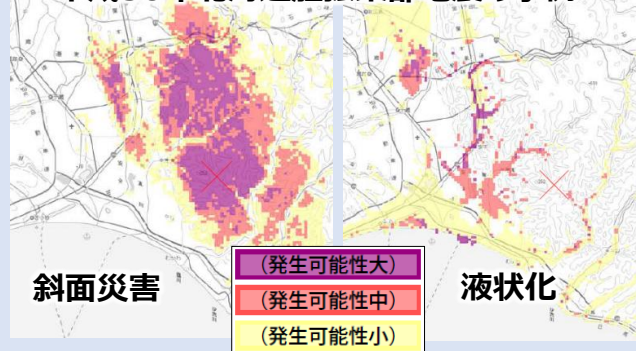
- ・ 8月31日(月)～9月4日(金)
 - ・ 9月14日(月)～9月18日(金)
- のいずれか

■こんな方におすすめ!

- ✓ 研究成果・技術開発成果等の知見を行政に役立てることに興味がある方

SGDAS結果

平成30年北海道胆振東部地震の事例



SGDASの活用

行政機関の災害対策本部による
震災後の初動対応支援



■研究管理課の業務

地理地殻活動研究センターが実施する地殻変動、宇宙測地及び地理情報解析に関する基礎的な研究の企画立案・調整に関する事務、地殻活動及び火山活動の観測及び調査に係る会議のための資料作成、会議運営等を行っています。

■関連URL

国土地理院 スグダス (SGDAS) システム概要

<https://www.gsi.go.jp/kenkyukanri/kenkyukanri61004.html>

「SGDASの推計精度向上に関する研究 (令和3～7年度)」データ公開サイト

https://gisstar.gsi.go.jp/research_SGDAS/index.html

実習21

火山における地殻変動の調査研究業務

地理地殻活動研究センター 地殻変動研究室（つくば）

キーワード

地殻変動

GNSS

力源モデル

■実習概要

- GNSS時系列データを用いた火山性地殻変動の同定を行います。
- モデリングによる火山性地殻変動の力源推定を行います。

■実習のポイント

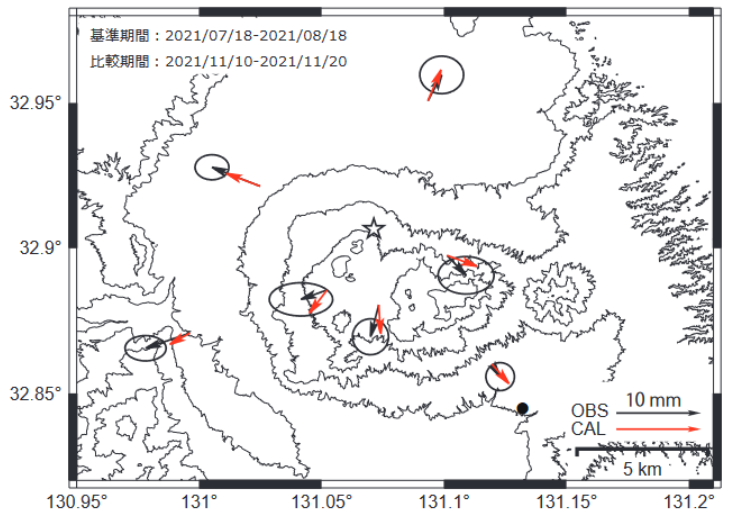
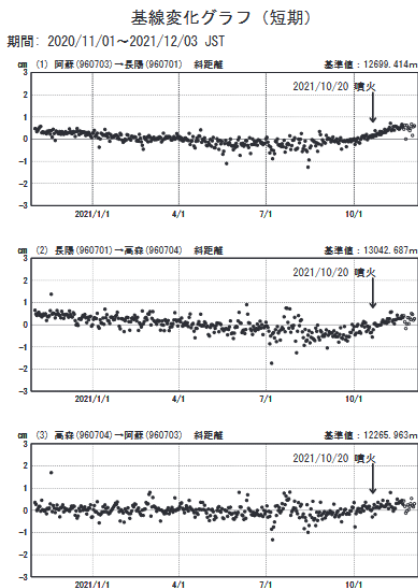
火山活動が活発化した際、地殻変動のデータから求められる力源（マグマだまりなど）の位置や形状、圧力変化量などの情報は、他の観測データ（地震活動、火山ガスなど）とともに、現象の理解や推移予測に重要な役割を果たします。今回の実習では、過去の火山活動を対象として、GNSS時系列データを用いた火山性地殻変動の同定と力源のモデリングを体験して頂きます。

■実習期間（5日間）

- 8月31日（月）～9月4日（金）
 - 9月7日（月）～9月11日（金）
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 研究業務に興味がある方
- ✓ データ解析に興味がある方
- ✓ 地球科学全般に興味がある方



■受入れ条件等

- Linux OSの操作ができる（基本的なコマンドの知識がある）こと

■地殻変動研究室の業務

GNSSやSARなどのデータを用いて地震や火山活動に伴う地殻変動の発生メカニズムの解明やモデリングの高度化に関する研究を行っています。

■関連URL

地殻変動研究室：<https://www.gsi.go.jp/cais/crust-index.html>

実習22

小型GNSS観測装置を用いた観測・解析作業

地理地殻活動研究センター 宇宙測地研究室（つくば）

キーワード

GNSS

衛星測位

位置情報

地殻変動

屋外作業

■実習概要

当室で開発した小型GNSS観測装置を用いて、衛星測位及びデータ解析を行い、位置座標（緯度・経度・高さ）を算出するまでの一連の作業を体験します。

【GNSS：人工衛星を利用して地球上の位置を測定する測位システムの総称】

■実習のポイント

本実習作業を通じて、GPSや「みちびき」などの測位衛星の観測に必要な機器や観測環境、高精度な位置座標の算出に必要なデータ処理や精度評価等の理解を深めます。

■実習期間（5日間）

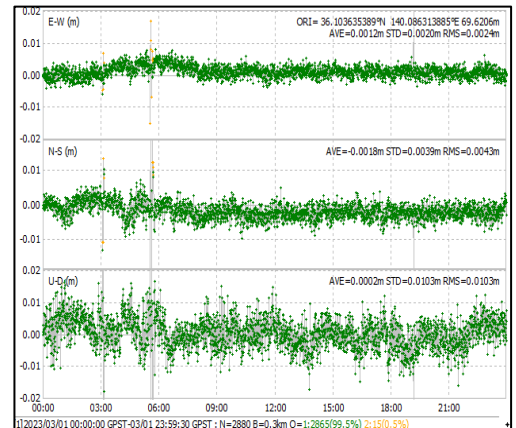
- ・ 8月17日（月）～8月21日（金）
 - ・ 8月31日（月）～9月4日（金）
 - ・ 9月14日（月）～9月18日（金）
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ GNSS観測装置・技術に触れてみたい方
- ✓ 測位衛星のデータ処理に興味がある方
- ✓ 自分で位置座標を計算してみたい方
- ✓ 屋外での観測作業が好きな方



小型GNSS観測装置の外観



位置座標の時系列データ

■受入れ条件等

- ・ 屋外作業が可能であること

■宇宙測地研究室の業務

宇宙から地球の姿やその変化を測るための技術（宇宙測地技術）を開発・高度化し、国土の位置を高精度に把握するための研究をしています。

■関連URL

宇宙測地研究室のHP：<https://www.gsi.go.jp/cais/space-index.html>
 最近の研究活動や成果（論文・学会発表等）が掲載されています。



実習23

地理情報解析に関する研究補助業務

地理地殻活動研究センター 地理情報解析研究室（つくば）

キーワード

精度検証

画像解析

現地調査

■実習概要

地理情報解析に係る作業、特に空中写真や人工衛星画像の解析や精度検証のために必要な現地調査や現地計測をつくば市周辺で行うとともに、現地作業の結果を資料にまとめたり、研究補助作業等を行います。

■実習のポイント

空中写真や人工衛星画像の解析や精度検証に必要な調査や計測を中心に、その調査のための準備作業や調査結果をパワーポイントでまとめる作業等を行います。実習では、つくば市周辺における屋外の現地調査や現地計測の作業が含まれることをご留意ください。

■実習期間（5日間）

- 8月24日(月)～8月28日(金)

■こんな方におすすめ！

- ✓ 衛星画像や空中写真に興味がある方
- ✓ デスクワークだけでなく現地作業を行いたい方



現地作業
のまとめ



No.7：広範囲にパラパラ反応が密集している箇所



■受入れ条件等

- 屋外作業が可能であること

■地理情報解析研究室の業務

各種の地理情報の解析から、地球の表層や日本の国土における自然・社会の成り立ち・現状・将来像を明らかにするとともに、地理情報の取得・処理技術の開発に関する研究を実施しています。

■関連URL

地理情報解析研究室の紹介：<https://www.gsi.go.jp/cais/geoinfo-index.html>

実習24

北海道のフィールドで学ぶ測量業務

北海道地方測量部 測量課（札幌）

キーワード

現地調査

電子基準点

地殻変動

自然災害
伝承碑

防災

■実習概要

電子基準点、三角点、水準点及び自然災害伝承碑のフィールドワークを通じて、基準点の役割、観測データの活用方法、防災・地理に関する知識を学び、国土地理院の測量業務に対する理解を深めます。

■実習のポイント

- ・ 電子基準点・三角点・水準点を現地調査し、基準点の役割を理解するとともに、維持管理業務を体験します。
- ・ 自然災害伝承碑（過去の自然災害のことが刻まれている石碑）や周辺の地形を現地調査するとともに、地域の災害リスクについて考察します。
- ・ GNSS観測データの解析結果を用いて、時系列グラフやベクトル図を作成し、北海道内の地殻変動の状況を確認します。

■実習期間（5日間）

- ・ 8月17日（月）～8月21日（金）
 - ・ 9月7日（月）～9月11日（金）
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ GNSSや地殻変動に興味がある方
- ✓ 防災や地理に興味がある方
- ✓ フィールドワークが好きな方



電子基準点の現地調査



自然災害伝承碑の現地調査

■受入条件等

- ・ 屋外作業が可能であること

■北海道地方測量部測量課の業務

基準点の維持管理、公共測量の指導・助言と成果の審査、測量成果登録、測量成果閲覧

■関連URL

- ・ 北海道地方測量部：<https://www.gsi.go.jp/hokkaido/>
- ・ 日本列島の地殻変動：<https://www.gsi.go.jp/kanshi/>
- ・ 自然災害伝承碑：<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>

実習25

電子基準点現地調査・デジタル標高地形図作成業務
東北地方測量部 測量課（仙台）

キーワード

電子基準点

デジタル
標高地形図自然災害
伝承碑

現地調査

■実習概要

近郊にある電子基準点の観測環境等を確認する現地調査や、数値標高モデル（DEM）とGISソフトを用いたデジタル標高地形図の作成、また過去に発生した自然災害の様相等が記載されている自然災害伝承碑に関する調査等を主として、地方測量部執務室内や現地（外業）で体験します。

■実習のポイント

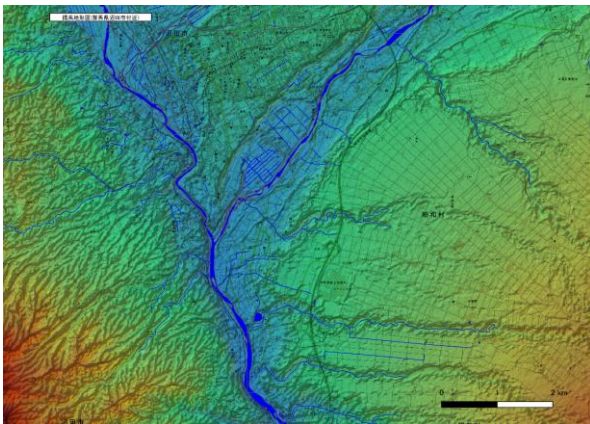
各種の測量や地殻変動監視などに利用される電子基準点の維持管理、防災・減災に役立つ地理空間情報の提供など、国土地理院の事業全般について理解いただくとともに、若手職員との意見交換など実習全体を通じて、国土地理院で仕事をするイメージを持っていただけるようにします。

■実習期間（5日間）

- ・ 8月3日（月）～8月7日（金）
 - ・ 8月24日（月）～8月28日（金）
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 国土地理院の業務全般について広く触れてみたい方

GISソフトを用いた
デジタル標高地形図作成

電子基準点の現地調査



■受入条件等

- ・ 屋外作業が可能であること
- ・ GISソフトの操作経験があることが望ましい

■東北地方測量部測量課の業務

東北地方（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）における基準点管理、公共測量の助言・審査等、測量と地図に関する行政・事業を行っています。

■関連URL

東北地方測量部 <https://www.gsi.go.jp/tohoku/>

実習26**地図の更新作業と自然災害伝承碑の調査**

関東地方測量部 測量課・防災課（東京）

キーワード

電子国土基本図

防災地理

自然災害伝承碑

現地調査

■実習概要

- ・電子国土基本図の更新に関するデータ編集業務
 - ・自然災害伝承碑の調査票作成に関する業務
 - ・測量施設の維持管理
- などを体験します。

■実習のポイント

- ・電子国土基本図の更新の実習では、衛星画像による変化箇所の把握・抽出、MMSによる現地調査、地図データの編集など一連の更新作業を行います。
- ・自然災害伝承碑の実習では、管内の情報を収集し調査票のとりまとめや現地調査を行います。
- ・測量施設の維持管理として、日本水準原点、日本経緯度原点、電子基準点等の現地見学を行います。

■実習期間（5日間）

- ・8月24日（月）～8月28日（金）

■こんな方におすすめ！

- ✓ 地図に興味がある方



電子国土基本図の更新

自然災害伝承碑の
情報収集と現地調査**■受入条件等**

- ・現地見学交通費負担（600円程度）
- ・屋外作業が可能であること

■関東地方測量部測量課の業務

測量法、地理空間情報活用推進基本法等に基づき測地基準点の維持管理、電子国土基本図の迅速更新、地理空間情報の活用・促進を行う。

■関東地方測量部防災課の業務

災害対策基本法に基づく指定地方行政機関として防災関連情報の収集・提供を行う。また、防災訓練等に参加協力し関係機関との連携を深め、防災意識向上を図る。

■関連URL**自然災害伝承碑**

<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>

実習27

電子国土基本図更新及び現地調査業務

北陸地方測量部 測量課（富山）

キーワード

電子国土
基本図

GIS

基準点

現地調査

防災地理

■実習概要

北陸地方における地図データの更新、基準点（電子基準点、三角点、水準点）の維持管理等を体験します。

■実習のポイント

- 道路図面や空中写真等の資料をもとに、地図データの更新作業を体験します。あわせて、実際に現地へ赴き修正ポイントを確認する現地調査も実施します。
- 電子基準点や三角点・水準点などの基準点現況調査を行い、調査内容を整理することで、基準点維持管理業務のワークフローを体験します。
- 災害対応と地理情報のつながりを理解しながら、防災イベントで使用する防災地理に関する資料の作成することで、地方測量部業務の理解を深めます。

■実習期間（5日間）

- 8月3日（月）～8月7日（金）
 - 8月17日（月）～8月21日（金）
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 地図づくりやGISに興味がある方
- ✓ 測量技術や位置情報の仕組に触れてみたい方
- ✓ フィールドワークに挑戦してみたい方



電子基準点現地調査



電子国土基本図更新作業

■受入れ条件等

- 屋外作業が可能であること

■北陸地方測量部測量課の業務

北陸地方における地図データの更新、基準点の維持管理、公共測量の整理・指導・調整等

■関連URL

北陸地方測量部：<https://www.gsi.go.jp/hokuriku/>

実習28**電子国土基本図（地図情報）の修正、防災・減災に関する取組を学ぶ** 中部地方測量部 測量課（名古屋）**キーワード**

3次元地図

電子基準点

現地調査

防災・減災

■実習概要

- 国土の管理などに必要な地図である「**電子国土基本図**」に関して、**最新の3次元地図**に関する地図更新を体験します。
- 国土地理院の防災・減災に関する取組**を学び、地理空間情報の重要性を理解します。

■実習のポイント

- 電子国土基本図**を知っていただき、**3次元地図のデータを修正する体験**のほか、GPS等の測位衛星の電波を受信する**電子基準点の現地調査**では、**測量の基礎知識**が学べます。
- 国土地理院の測量技術**を活用して、災害から国土と国民の生命・財産を守るための様々な取組を知っていただき、**災害対応や防災活動に役立てられていること**を学べます。
- 若手からベテランまで地方測量部の全職員で対応し、同世代の職員が積極的に関わります。

■実習期間（5日間）

- 8月3日（月）～8月7日（金）
 - 8月24日（月）～8月28日（金）
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 我が国唯一の**国家地図作成機関**として、**未来を支える仕事に興味がある方**
- ✓ **測量、地図、地理などの測量技術、それを活用した防災・減災に興味がある方**

これまでの参加者の感想・様子**国土地理院の仕事を実際に体験し、職場の雰囲気**を肌で感じられて、非常にうれしかった。

電子国土基本図の修正を体験している様子

地図データの修正では国土地理院の地図に反映されることにやりがいを感じる事ができました。

電子基準点の点検を体験している様子

現地調査では普段行けない場所での観測に魅力を感じた。**■受入れ条件等**

屋外作業が可能であること

■中部地方測量部測量課の業務

中部地方における地図データの更新、基準点管理、防災・減災への取組等

■関連URL中部地方測量部：<https://www.gsi.go.jp/chubu/>

実習29

基準点現況調査業務・電子国土基本図の修正業務
近畿地方測量部 測量課（大阪）

キーワード

基準点

電子国土基本図

公共測量

現況調査

■実習概要

国土地理院の任務「測る」「描く」「守る」「伝える」のうち、
【測る：電子基準点・基準点の現況調査】【描く：電子国土基本図の修正】を主として、
地方測量部執務室内や現地（外業）で体験します。

■実習のポイント

- ・電子基準点・基準点の現況調査：電子基準点の内部調査や測量機器を使った高低差測定や、三角点や水準点の維持管理のための現況調査業務を行います。
- ・電子国土基本図の修正：国土地理院が整備を行っている電子国土基本図の修正業務や修正に必要な現地調査を行います。
- ・公共測量成果の整理及びデータ登録：公共測量で得られた測量成果が外部から閲覧できるようにデータベースへの登録作業を行います。

■実習期間（5日間）

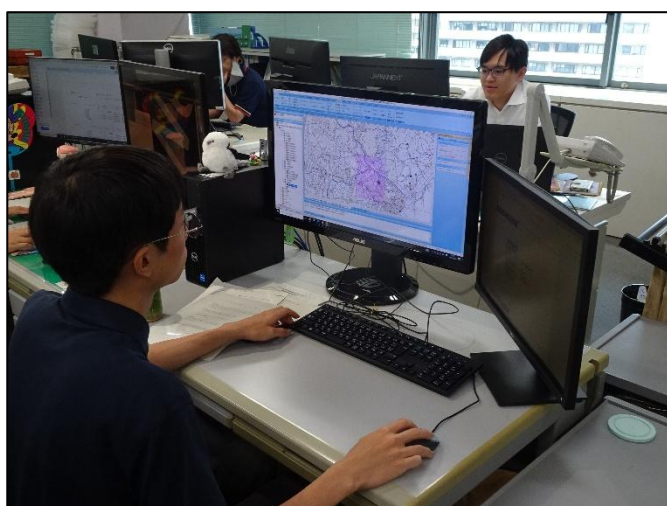
- ・8月3日（月）～8月7日（金）
 - ・8月17日（月）～8月21日（金）
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ・国土地理院の管理している基準点に興味がある方
- ・電子国土基本図の更新に興味がある方



基準点の現況調査作業（水準点の標高検証）



電子国土基本図の修正作業

■受入れ条件等

- ・屋外作業が可能であること

■近畿地方測量部測量課の業務

近畿地方における基準点管理、地図データの更新、公共測量成果の整理など

■関連URL

近畿地方測量部：<https://www.gsi.go.jp/kinki/>

実習30**中国地方測量部の測量・地図業務**

中国地方測量部 測量課（広島）

キーワード

電子基準点

自然災害
伝承碑デジタル
標高地形図

基準点測量

現地調査

■実習概要

電子基準点の現況調査、基本測量のうち水準測量（高さを測る測量）、自然災害伝承碑の調査・資料作成、実際に展示するパネル作成等の実習を通じて、測量・地図に関する知識や、国土地理院の業務に対する理解を深めます。

■実習のポイント

- 電子基準点の現地調査（構造等の説明）を行い、電子基準点の役割についての理解を深めます。
- 基本測量のうち水準測量（高さを測る測量）の実習を行います。
- 過去の自然災害のことが刻まれている碑を現地で調査し、伝承すべき事項を要約した資料を作成するとともに、実際の講演会やパネル展示で使用するものを作成します。
- 標高が視覚的にわかる地図等を作成します。

■実習期間（5日間）

- 8月31日（月）～9月4日（金）
- 9月7日（月）～9月11日（金）のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 屋外での実習を体験しながら測量・防災業務に関する理解を深めたい方



水準測量（高さを測る測量）の実習



自然災害伝承碑の現地調査

■受入条件等

- 屋外作業が可能であること

■中国地方測量部測量課の業務

中国地方における、基準点の維持管理、公共測量の指導・助言、測量成果の閲覧・交付等の測量行政業務

■関連URL中国地方測量部：<https://www.gsi.go.jp/chugoku/>

実習31

四国地方測量部の測量・地図業務

四国地方測量部 測量課（高松）

キーワード

電子国土基本図

電子基準点

自然災害伝承碑

屋外調査

■実習概要

四国地方測量部では、四国地方の正確な位置と新鮮な地図を国民に届けるため、日本の位置の基準となっている国家基準点の維持管理を行い、全ての地図の基礎となる電子国土基本図を更新しています。また、身近に行われている公共工事の測量が適切に実施されよう測量法に基づく指導・助言を行っており、実習ではこれらの関わる資料作成や屋外作業を通じて、測量や地図に関する知識と、国土地理院の業務への理解を深めてもらいます。

■実習のポイント

- 国家基準点（電子基準点）の現地調査（屋外作業）、電子国土基本図の更新作業・公共測量成果の登録・自然災害伝承に係る資料作成等を行います（※天候次第で内容を変更或いは中止する場合があります。）
- 国土地理院の役割や業務を体系的に理解することができます。

■実習期間（5日間）

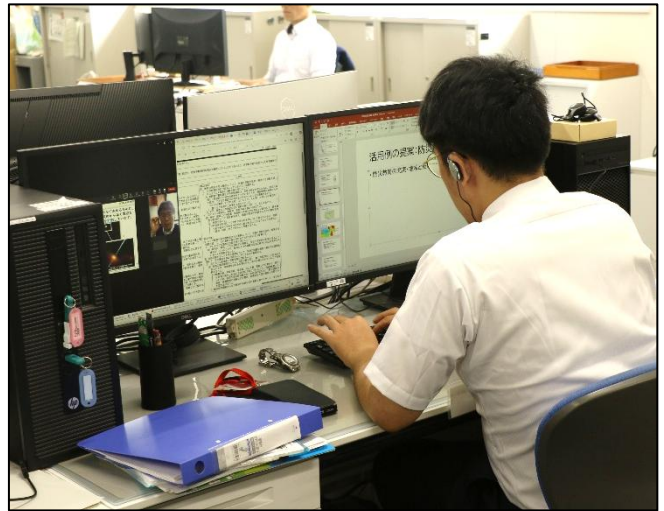
- 8月24日(月)～8月28日(金)
 - 8月31日(月)～9月4日(金)
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 屋外での実習を体験しながら業務理解を深めたい方
- ✓ 四国地方の地域特性や地理に関心がある方



屋外調査（令和7年度 職場体験実習）



室内実習（令和7年度 職場体験実習）

■受入れ条件等

- 屋外作業が可能であること。

■四国地方測量部測量課の業務

四国地域における測量行政に関する業務を担い、地域の実情に応じた測量や地図情報の整備を行っています。

■関連URL

国土地理院 四国地方測量部 <https://www.gsi.go.jp/sikoku>

実習32

公共測量、デジタル標高地形図作成、電子基準点現地調査等業務 九州地方測量部 測量課（福岡）

キーワード

公共測量

デジタル
標高地形図

電子基準点

自然災害伝
承碑

現況調査

■実習概要

公共測量の諸手続やデジタル標高地形図の作成、電子基準点の現況調査等の実習を通じて測量・地図に関する知識や国土地理院の業務に対する理解を深めます。

■実習のポイント

- ・ 公共測量の実施計画及び測量成果の審査：公共測量が実施される地域図データ(KML)作成とデータベースへの登録、数値地形図データの論理点検を行います。
- ・ 標高データを使った画像作成：デジタル標高地形図等を作成します。
- ・ 電子基準点の現地調査：電子基準点の内部構成等を確認し電子基準点の理解を深めます。
- ・ 自然災害伝承碑に関する資料の作成：過去の自然災害を記した碑（自然災害伝承碑）が建つ場所に関する地形等の特徴や碑文等を調査し、これらをまとめた資料を作成します。

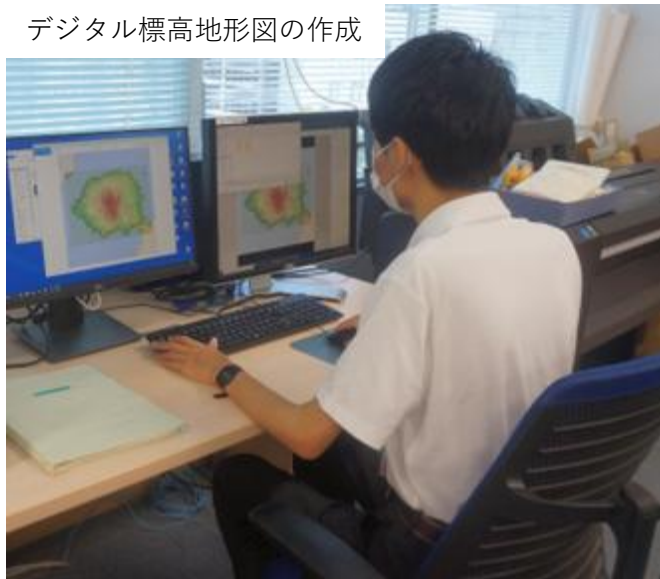
■実習期間（5日間）

- ・ 8月17日（月）～8月21日（金）
 - ・ 8月24日（月）～8月28日（金）
- のいずれか

■こんな方におすすめ！

- ✓ 測量、地図などの測量技術に興味がある方
- ✓ 防災や地理に興味がある方

デジタル標高地形図の作成



自然災害伝承碑の調査



■受入条件等

- ・ 屋外作業が可能であること

■九州地方測量部測量課の業務

九州地方における基準点の維持管理、公共測量の指導・調整、測量成果の閲覧・交付等の測量行政業務

■関連URL

九州地方測量部ホームページ：<https://www.gsi.go.jp/kyusyu/>

実習33

地図更新・観測施設のメンテナンス等の体験 沖縄支所（那覇）

キーワード

基準点管理

潮位観測

地図修正

現地測量

■実習概要

地図情報の更新、観測施設（電子基準点及び験潮場）メンテナンス及び測量成果の閲覧窓口の業務を体験します。

■実習のポイント

国土地理院が実務として行っている業務について体験し、さらなる興味や理解を深めてもらうことを目的としています。

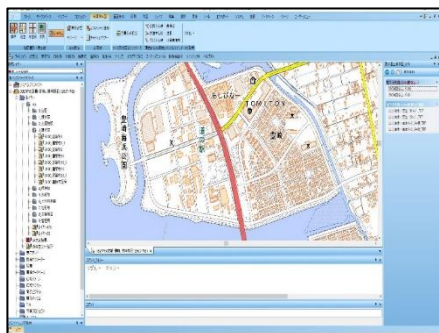
- ①地図情報を更新する専用ソフトを使った地図修正体験
- ②地球の動きを絶えず捉えている施設（電子基準点）の機器点検及び電波障害情報調査体験
- ③潮の干満（潮位）データの連続観測施設（南城市）メンテナンス体験
- ④測量成果の閲覧対応及び交付体験

■実習期間（5日間）

・8月17日（月）～8月21日（金）

■こんな方におすすめ！

- ✓ 電子基準点に興味がある方
- ✓ 潮の干満（潮位データ）に興味がある方
- ✓ 電子地図（地理院地図）に興味がある方



電子国土基本図の更新



沖縄験潮場定期点検



電子基準点現地調査

■受入れ条件等

- ・屋外作業が可能であること

■沖縄支所の業務

・沖縄管内において「国家基準点の整備・維持管理」「電子国土基本図の整備更新」「公共測量実施計画に対する助言等」「測量成果の閲覧・交付」「測量成果などの使用・複製承認」など測量法等に基づく業務を実施しています。

■関連URL

沖縄支所：<https://www.gsi.go.jp/okinawa/>